

「遊べる建設企業展×アウトドアカレッジ」に参加しました

令和6年9月28日(土)、設楽ダム建設事業に係る付替県道設楽根羽線の小松トンネルと、今年度工事完成予定の付替国道257号田口添沢橋にて開催された「遊べる建設企業展×アウトドアカレッジ」に参加しました。来場者は延べ1,250人。設楽町内外から沢山の方が来場されました。

当協会は、VRによる浸水疑似体験やペットボトルを用いた竜巻・雲をつくる気象に関する防災科学実験、「大雨にソナエルピクト」マグネットの配付、「あつ森」の避難学習動画、実際の山間部の土石流の様子や砂防堰堤の効果を伝えるアニメーション上映を行いました。

土石流の映像を見て「土砂災害のニュースが最近多いので気になっていた」との声や、VR浸水疑似体験後には「臨場感がすごかった、被災経験がない為備えをちゃんと考えたい」「家族にも見せたい」という感想が聞かれました。

防災への意識を言葉に出し、周囲の人と共有し備える行動のきっかけとなれば幸いです。



ペットボトルを用いた科学実験



「あつ森」の避難学習動画



VRによる浸水疑似体験